

第 69 回横浜市学校保健大会開催要項

1 趣旨

本大会は、生涯を通じて健康でたくましく生きる児童生徒を育成するため、各組織の協業のもと、学校保健の今日的課題について研究協議を行い、学校保健の充実発展に資することを目的とする。

2 研究主題

望ましい生活習慣を自ら身に付け、心豊かで健やかな体を育むための学校保健の推進と子どもたちへの支援

3 設定理由

近年、社会状況等の変化に伴い、子どもたちの生活習慣の乱れ、いじめ、不登校、アレルギー疾患、性の問題行動や薬物乱用、感染症など、さまざまな課題が生じている。

子どもたちが、このような課題の解決を図り、生涯を通じて健康な生活を送るためには、自分自身の生活習慣に関心を持ち、健康課題に対する正しい知識を習得することが求められている。

そこで、本会では、学校保健に携わる多くの方々が、その専門性や視点を活かし、子どもたちが心豊かで健やかな体を育むための学校保健の推進と子どもたちの支援について、研究協議を行う。

4 主催

横浜市教育委員会・横浜市学校保健会

5 後援

一般社団法人横浜市医師会・一般社団法人横浜市歯科医師会・一般社団法人横浜市薬剤師会
横浜市 P T A 連絡協議会

6 期日

令和 8 年 1 月 15 日（木）13 時 00 分開会（受付開始 12 時 30 分）

7 日程

	12:30	13:00	13:15	13:55	14:10	16:20
令和 8 年 1 月 15 日 (木)	受付	開会式	表彰式	休憩	研究発表協議会	閉会式

8 会場

南公会堂（定員 559 名）

（〒232-0024 横浜市南区浦舟町 2 丁目 33 番地 南区総合庁舎内 TEL 045-341-1261）

9 対象

学校医・学校歯科医・学校薬剤師・校長・副校長・教諭・養護教諭・P T A 等

第69回横浜市学校保健大会 運営役員および研究発表主題等一覧

運営役員（事業委員）	
運営責任者 野村 武（学校医部会）	
宮崎 幸治（学校眼科医部会） 斎田 尚貴（学校歯科医部会） 喜納 瑞枝（校長部会） 斉藤 朋子（養護教諭部会） 佐藤 智美（PTA連絡協議会）	米本 友明（学校耳鼻咽喉科医部会） 和田 野歩（学校薬剤師部会） 岩松 玲子（校長部会） 及川 玲菜（養護教諭部会）

発表方法 発表開始時間	部会・支部	主 題	提 言 者 (敬称略)
口 頭 発 表	14:15 学校医部会	『学校で百日咳が止まらない』～“風邪”で済ませないために～	宮地 悠輔
	14:35 学校眼科医部会	学校眼科健診後の眼科診療の実態について（視力・眼位）	滝澤 寛重
	14:55 学校耳鼻咽喉科医部会	「保健調査票」「受診のおすすめ」「耳鼻咽喉科所見名の解説」の活用 ―耳鼻咽喉科健康診断マニュアルの改訂をふまえて―	佐藤 成樹
	10分休憩		
	15:25 学校歯科医部会	学校歯科健康診断結果に見る小学生の歯垢付着と口腔内所見との関係についての一考察 ～歯科衛生士巡回事業の取組紹介～	金樹 太郎
	15:45 学校薬剤師部会	「薬の適正使用・オーバードーズ編 小学校版」の活用について	荒木 由紀
	16:05 養護教諭部会	「よりよい保健室経営をめざして」 ～学校保健における ICT 活用についての検討～	山中 望生 高畠 佳純
紙 上 発 表	鶴 見 支 部	《検診で『受診のおすすめ』の紙》 -貰ってから始める生涯保健-	学校眼科医 鈴木 高遠
	神 奈 川 支 部	色覚検査について	学校眼科医 渡邊 善則
	西 支 部	効果的な保健教育について考える ～学校保健委員会の工夫を通して～	養護教諭 ブイサン 陽枝
	金 沢 支 部	かかりつけ歯科医をもつことの重要性	学校歯科医 玉井 直人
	緑 支 部	「担任と連携して行う、保健教育と保健管理」 ～「みんなの笑顔」「みんなの元気」をつくるために～	養護教諭 石田 里香
	戸 塚 支 部	いびきと口呼吸について	学校耳鼻咽喉科医 浜之上 誠

※発表開始時間は目安であり、進行状況によって前後します。

(敬称略)